

令和4年 第3回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

【佐屋地区】

令和4年 第3回

愛西市立小中学校

適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会

【佐屋地区】

会議録

開会日時 令和4年11月30日(水) 午前 9時55分
閉会日時 令和4年11月30日(水) 午後 0時00分
場 所 愛西市役所 北館3階 災害対策本部兼会議室1、2

●佐屋地区

■出席委員

会 長	三輪田日出夫
副 会 長	高見是久
委 員	三輪田義史
委 員	井上貴晶
委 員	下里 亘
委 員	石原一孝
委 員	水谷洋治
委 員	蒔田重雄
委 員	清水利泰
委 員	佐藤良枝
委 員	富田昌弘

■欠席委員

委 員	佐藤知子
-----	------

■事務局

教育長
教育部長
企画政策部参事
教育部次長
学校教育課長
学校教育課主幹
学校教育課課長補佐
学校教育課主事

平尾理
三輪進一郎
伊藤孝一
小島洋志
猪飼政和
吉田光男
坪井靖史
伊藤尚記

■傍聴者

3名

1 開会

2 あいさつ

3 議事

- (1) 中学校の統廃合について
- (2) 小学校について
- (3) その他

4 閉会

(事務局)	1. 開会 開会宣言
(教育長)	2. あいさつ 本日は大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。第3回の佐屋地区検討協議会となります。 本日は、協議会案の評価を最終的にはいただきたいと思います。また、中学校統合に向けて、課題や佐屋地区ならではのご意見を賜りたいと思っています。また、市全体の教育環境についてもご意見をいただき、最終的な方向性を決めていただければと思っていますので、よろしくお願いいたします。
(事務局)	では、三輪田会長よりご挨拶をいただきますので、よろしくお願いいたします。
(会長)	佐屋地区としては、今日が最後になると思います。前回までで膨大な資料を出していただいて、説明に多くの時間を費やしてしまいました。今日は、皆様方全員のご意見を中心に、ご質問や統合するにあたっての課題について忌憚のない意見をいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。
(事務局)	では、議事進行に移ります。会長に議事進行していただきますので、よろしくお願いいたします。
(会長)	3. 議事 それでは、議事に入ります前に、第1回目の会議の議事録について確認をさせていただきます。第1回目は、全体会、佐屋地区での会になると思います。前もって、事務局に修正等ありましたでしょうか。
(事務局)	ありませんでした。
(会長)	では、委員の皆様、修正等ご意見等ありますでしょうか。
(委員)	《全委員異議なし》
(会長)	では、第1回目の議事録について、承認といたします。他地区も承認されたあとホームページへ掲載していただきたいと思います。

<p>(事務局)</p>	<p>それでは、議事に入ります。(1) 中学校の統廃合について事務局より説明をお願いします。</p> <p>ありがとうございます。では、議事の説明に入らせていただきます。</p> <p>資料 1、2、参考資料について説明</p> <p>八開地区の検討協議会において、意識調査の提案がありました。対象は、小学校、中学校、未就学のお子さんがみえる保護者、または愛西市民の方にとのことでした。内容は、協議会案が実現した場合に、どのような心配やどのように思ったかを意識調査したいとのことでした。佐屋地区の検討協議会においても協議していただき、必要と認める場合は、事務局としても実施していきたいと考えております。</p> <p>一つ補足説明をさせていただきます。資料 1 について 5 校の高校の 1 年生の 1 クラスに絞って、アンケートをさせていただきました。必ずしも愛西市から高校に進学した子だけではなく、広い範囲でアンケートを取っております。</p>
<p>(会長)</p>	<p>本日の資料に関して、委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。</p> <p>八開地区から意識調査の提案があったとのことですが、アンケートを取っていることを知っていて、意識調査の提案をしてほしいとの意見だったのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>八開地区の検討協議会でも配付しておりますので、ご存知であると思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>さらに保護者や市民の方から取ってほしいということでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>その通りです。</p>
<p>(会長)</p>	<p>他に質問等ありますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>資料 1 の高校 1 年生対象アンケート問 5 の授業が挙手制でなくなったというのは、タブレットを導入しているからということでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>平成 30 年 6 月に実施したアンケートですが、当時どういった授業環境だったかという分析まではできておりませんので、タブレットを導入しているからかどうかは、わかりません。</p>

<p>(委員)</p>	<p>この意見自体は、メリットとしての意見でしょうか。デメリットとしての意見なのでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>メリット、デメリットとしての分類ではなく、「中学校と比べて授業や学習面で変わったこと」としての回答だけですので、回答した本人がどちらで捉えているかは、不明です。</p>
<p>(委員)</p>	<p>平成 30 年時点では、タブレットを導入していないと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>それでは、協議会案を進めていく上での議論に移りたいと思います。ここを考えなければいけないというご指摘もいただければと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>この会議の大きな目的と趣旨を再確認させてください。趣旨を再確認した上で、協議に入りたいです。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>この検討協議会の一番の目的は、愛西市の将来を担う子どもたちのために教育環境を整備することにあります。我々が親の世代から受け取ってきた教育環境を次世代にさらにより環境で受け渡しできるかどうかということでもあります。</p> <p>二つ目は、小規模中学校をどうするのかということです。様々なメリット・デメリットがある中で、一番目に付きやすいのが、教員の数が足りないことです。教員の数が足りないということは、講師という正規の教員でない方を雇うことになります。そもそも教員不足で探すのも大変な状況であります。見つからない場合は、教科外の教員に臨時免許を発行していただき、数学の教員が理科を教えたり、音楽の教員が美術を教えたりすることが現状であります。ですので、小規模中学校の課題解消をどうするのかということでもあります。</p> <p>三つ目は、愛西市全体で捉えていただきたいと思います。そして、協議会案の立田中学校と佐屋中学校の統合についてご意見をお聞きしたいと思います。</p> <p>四つ目は、本協議会は最終決定機関ではないので、参考にご意見をいただきたいと思っております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>協議会案の佐屋中学校と立田中学校の統合についての地区検討協議会への申し送り事項の中の協議会案の提案における中学校の対策で通学に係る時間や距離の妥当性の検証や、学区再編成の必要性とあります。また、小学校の対策に中学校の統廃合に伴う小学校への影響も考えること</p>

	<p>になります。</p> <p>ですので、第1回の議事録にもあるとおり、協議会案をベースにして、中学校をまず考える。具体的には、通学に係る学区の変更も視野にお願いしたいとあります。</p> <p>統合することだけが目的ではなく、将来の愛西市を考えて、地区にこだわらず、全体を見て協議しましょうというのが大きな目的だと思います。</p>
(会長)	<p>それを踏まえて、皆様のご意見をいただきたいと思います。特に先程、委員のおっしゃった課題についてご意見をいただければと思います。</p> <p>委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。</p>
(委員)	<p>合併して10年以上経ちますが、保育園の子どもたちは、全員愛西市になってからの子どもになります。私は、10回以上卒園証書を渡しています。そういう考え方でいうと、佐屋地区、立田地区という呼び方も古いのかなと思います。</p> <p>愛西市としての全体の方向性で、最終的には、2校を予定しているということで、佐屋中学校という校名もこれからの子どもたちには、関係ないので、校名変更も視野に入れるべきかなと思います。</p> <p>通学についても、スクールバスを導入すればよいと思います。愛知県内でもスクールバスを利用しているところは、多いと思いますので、検討していただければと思います。</p>
(会長)	<p>校名についてご意見ありますでしょうか。</p>
(委員)	<p>自分たちが通うことになるので、中学生が決めればよいと思います。</p>
(会長)	<p>佐屋中学校の校舎に佐屋中学校の生徒と立田中学校の生徒が統合されるのであって、立田中学校の生徒が入ってくるだけの合併ではないというスタンスで考えていただければと思います。そういったことを考える会は、別で設けられると思いますが、よろしく願いいたします。</p>
(委員)	<p>私が、通っていた学校が統合したことがあります。名前も聞いたことがないような学校名になっています。地域の特色を表した校名にした方がよいと思います。保護者や子どもたちに募集をかけるとか、有識者に考えていただくとよいと思います。吸収合併というのは、立田地区もいやだと思いますので、まったく新しい校名にした方がよいと思います。</p>

<p>(教育長)</p>	<p>その場合、校歌、制服、校訓、校章、校碑、校則等も変えなければなりません。</p> <p>令和 8 年末を目指すのであれば、事前準備をしっかりとしなければなりません。文部科学省が出している「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引」に考慮すべき点等が書いてありますので、参考にさせていただければと思います。</p> <p>いずれにしても、立田地区の子が来やすいように校名等を考えた方がよいと思います。</p> <p>校名についても大事なことであります。佐屋中学校としても長い歴史がありますし、校名変更については、地域の方にもお知らせしながら検討していかなければいけません。先程、意見がありましたとおり、校名まで決める会ではありませんので、まずは、統合案について協議していただき、さらにこの会で異議がなければ、統合に向けた準備委員会を作る必要があると思います。</p> <p>まずは、全体の統合について決めていただければと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>ありがとうございます。まずは、統合についてご意見をいただきたいと思います。委員の皆様、順番にご意見を伺えますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>統合については、致し方ないことだと思いますが、以前、立田・八開地区の統合について、新聞で突然発表されて、立田・八開地区の人たちは、それがアレルギーになっていると思います。</p> <p>立田と八開の中学校の生徒が減ってきていることは、頭ではわかっているのですが、それがどうしてもいやだと思われる方が大変多くいると思います。わかっているけど、意固地になって、絶対いやだという方もいらっしゃると思います。ですので、そこをまず和らげてからじゃないと、なかなかこの話もうまく進んでいかないのではないかと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>ありがとうございます。やむを得ないけれども、立田と八開地区の方に寄り添ってということですね。</p>
<p>(委員)</p>	<p>はい。それと、中学校を統合することに関して、立田北部小学校区の子たちは、佐屋中学校に来るよりも、佐織西中学校の方へ行っただ方が近いと思いますので、ここの地区だからこの学校に行かなければいけないという考え方は、やめた方がよいと思います。愛西市として考えなければと思います。</p>

<p>(教育長)</p>	<p>今の小学生あたりは、自分たちが住んでいるところは、愛西市と認識していて、佐屋地区や立田地区という言葉は、頭にはないと思います。それを言っているのは、大人たちであって、愛西市全体で考えようとするれば、愛西市の北半分の子はこの学校へ。愛西市の南半分の子はこの学校へという考え方でやれば、保護者の方もある程度は、納得してもらえらると思います。</p> <p>どうい問題でも、佐屋地区やら立田地区やらと出てくるのですが、愛西市全体で考えてもらえればと思います。</p> <p>おっしゃることは、私もひしひしと感じております。平成26年に着手をしまして、色々とPRをしていたのですが、平成29年に新聞に急に掲載されてしまいました。このプロセスについては、住民の方には、インパクトが強かったと思います。我々としても、新聞社に対して、記事の掲載について意見を言うことは、控えなければと思います。しかし、事業を進める上で、振り返るべきは振り返らなければと思っています。</p> <p>しかし、いつまでもこのままにしておくことはできません。これから中学生の人数がさらに減っていきます。中高一貫校の話も出ていますので、あまりゆっくりはできないなと思っています。</p> <p>委員のおっしゃったことは、他の地区からもご指摘いただいております。</p>
<p>(委員)</p>	<p>校名について、八開中学校は、八輪地区と開治地区の一文字ずつを取っていると思います。単純に考える方法もあると思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>愛西市になったので、八開や立田という名前は、もうやめましようというのが、若い人たちの意見ではないかなと思います。</p> <p>愛西市全体で考える方法にシフトした方がよいと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>しかし、アンケートを取るとそういった意見が出てくると思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>そういったことは、若い人たちにお任せした方がよいと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>校名については、今後進めていく中で考えていただければと思います。統合案については、どう思われますか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>私は、皆さん小学校全体が同じ中学校に行くと思われていますけど、学区によっては、別の中学校へ行ってもよいと思います。例えば、立田</p>

	<p>北部と南部小学校は佐屋中学校に来るのではなく、自分の家からの距離とかで自由に選んでもよいのではないかと思います。</p> <p>佐屋地区全体としては、立田の子が来るとしか考えておらず、あまり重視していないと感じています。</p> <p>また、学校の人数が増えると駐輪場も足りないと思います。私の娘も通っていましたが、最初は、155号線の東側の子は、徒歩通学でした。3年生になって、駐輪場が空いたので自転車通学になり、今もそうだと思います。立田と統合した場合、中学生が増えて駐輪場が足りなくなると、20数年前のように155号線の東側の子が徒歩通学になって、佐屋中の保護者から意見が出てくると思います。</p> <p>佐屋地区の保護者や地域の方は、そこまで関心がないと感じますが、立田地区の保護者の方は、学校が遠くなるし、人数も多くなるので、まずは八開、立田地区の方々に、丁寧な説明をしていただきたいと思います。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。次の委員の方、ご意見をいただきたいと思います。</p>
(委員)	<p>昭和40年代に永和中学校も統合案がありました。しかし、世帯数も増えて、廃案になりました。</p> <p>立田の方がどのように考えているのかをお聞きしたいです。</p>
(事務局)	<p>立田地区についても検討協議会が開催されており、様々な意見が出ております。現状は、立田中学校と佐屋中学校を統合し、佐屋中学校に配置するという方向性について、立田地区としての結論は出ていない状況です。</p>
(会長)	<p>中学校の統合案については、いかがでしょうか。</p>
(委員)	<p>資料にあるとおり、多過ぎず、少な過ぎずだと思います。統合関係の問題は、難しいと思います。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。次の委員の方、ご意見をいただきたいと思います。</p>
(委員)	<p>説明を聞いている中で、今の佐屋中学校と立田中学校を比較すれば、数字上のことや先生の問題があります。今までのものを変えていこうと</p>

	<p>すると、勇気と決断がいると思います。</p> <p>ただ、単に佐屋中学校と立田中学校の統合となると、立田中学校は、南北に非常に長いですし、特に立田北部小学校でいうと、佐織西中学校、八開中学校、立田中学校と隣接しています。小学校でいうと、立田北部小学校と草平小学校との区域外就学の関係もあると思います。もちろん、立田地区の住民の方がどのようにお考えになっているかが、大きなウエイトを占めるとは思いますが、いかに立田地区の方に説明をして理解をいただくかが一番大切だと思います。</p> <p>そういった中で、一部学区の見直しも含めるとよいと思います。佐屋地区でも本部田町は、永和中学校に行く方が近いということもあります。</p> <p>統合については、数字を見る限り、致し方ないと思っていますが、そのため通学距離に一番重きを置いて考えるべきだと思います。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。次の委員の方、ご意見をいただきたいと思えます。</p>
(委員)	<p>他の委員の方がおっしゃったとおり、前の検討協議会の中で、愛西市として私たちも考えていたのですが、佐屋地区の人に聞くと、立田が来るという雰囲気だと思います。</p> <p>言い方が悪いかもしれませんが、話をこじらせているのが、八開と立田地区の方が地区を守りたいということを前回の会議での意見を聞いて、そういう思いが強いのだなと思いました。</p> <p>そこについて、愛西市として考えていますというのが、どこまで通用するのかなということを思います。特に八開の方が強いと感じました。なぜ、一緒ではだめなのかという思いでした。</p> <p>通学時間に関しても、私自身、中学校から三重県の学校に通っており、1時間から1時間30分かけて通学していました。ですので、立田地区から佐屋中学校まで通う距離や時間に対して、そこまで重要なのかなと思っていました。</p>
(委員)	<p>それは、電車だからだと思います。自転車で毎日40分は、つらいと思います。</p>
(委員)	<p>体力はつくと思います。</p>
(委員)	<p>体力はつくと思います。しかし、孫が小学生で、市江小学校まで通っていますけど、遠いと思います。</p>

<p>(委員)</p>	<p>市江小学校は、そうだと思います。私も中学生の通学より、市江小学校の1年生の子の通学について考えてあげたいです。</p>
<p>(会長)</p>	<p>小学校については、また後で議論となります。まずは、中学校についてお願いします。</p>
<p>(委員)</p>	<p>とにかく、通学時間については、重要だと思います。スクールバスを是非検討いただきたいと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>スクールバスでも学校までというのは、やめた方がよいと思います。みんな一緒ぐらいのところまで来て、一緒に通うのがよいと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>逆に佐屋地区の方から、向こうばかりスクールバスで来ることに関して、保護者から意見があると思います。 実際に娘が小学校2年生なので聞いてみると、私たちが雨の日は、バスがいいと言っていました。</p>
<p>(委員)</p>	<p>中学生になると、帰りはバスに乗らず、塾に行くために保護者が迎えに来てしまうと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>中学生は、今の時期だと4時30分過ぎで暗くなり始めるので、危ないと思います。佐屋中学校に関して言えば、多くの方が親のお迎えがほとんどだと思います。 そういうことを考えると、より遠くから通う生徒さんたちは、バスが必要だと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>そういったことに考慮をしながらだと思います。距離についての目安は、協議会案に具体的な数字が出ています。また、体力の維持についても記載されています。 例えば、立田南部小学校区の福原地区については、福原分校が廃校となり、立田南部小学校に通えるように、スクールバスを走らせています。聞いたところ、学校までスクールバスは、来ていないそうです。その辺について、説明していただけますでしょうか。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>当初スクールバスを運行するにあたり、保護者の皆様は、自分の家から学校までという意向が強かったです。しかし、立田南部小学校に通っ</p>

	<p>ている子どもたちは徒歩で来ていますので、歩いているところをスクールバスが通っていくことに抵抗があるだろうと思います。また、いち早く福原地区の子どもたちと立田南部小学校の子どもたちを融和させられるようにということで、立田大橋の近くに富安地区というところがあり、そこから雨の日も風の日も、時には道草をくいながら登下校をしております。</p> <p>一方で、驚くほど愛知県の子どもの体力が落ちております。全国的に見ても、愛知県は、毎回最下位となっております。毎日の登下校というのは、大きいものであると思います。通学について保護しすぎるとどうなのかと思います。通学の方法については、こちらも色々と提案していかなければならないと思っています。</p> <p>小学校の運動会でも、今は10月に運動会や体育祭を行いますが、昔は、9月1日からやっていたので、ものすごく暑かったと思います。1ヶ月伸ばしたけれども、熱中症で倒れる子が多くいるということで、コロナの影響もあると思いますが、体力の低下については、大変な状況だと現場も感じております。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。次の委員の方、ご意見をいただきたいと思っております。</p>
(委員)	<p>統合に関して、私は保育園を経営しております。10年前は、370人いましたが、10年で70人減っております。卒園児は、だいたい佐屋西小学校に行きますが、皆さんが思っているよりも、愛西市の出生率は、ほんとに少ないと思います。致し方ないと思います。</p> <p>ただ、立田の子どもが来やすい環境にしなければいけないと思います。私自身は、保護者には関係ないと思っていて、子どもが来たくような環境作りが必要だと思います。子どもが行きたいのを親がサポートすることが必要だと思います。小学校の頃から交流するのもよいですし、保育園にも立田の子どもは来ているので、中学校で会えるのもよいなと思います。</p> <p>統合しなくてはいけないのであれば、致し方ないと思っています。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。次の委員の方、ご意見をいただきたいと思っております。</p>
(委員)	<p>私は、九州の大分県出身で10年前に愛西市に来ました。皆さんの言われる地区ごとの考えを持っていませんので、フラットにデータを見て、</p>

	<p>何がよいのか考えさせていただきました。</p> <p>私の4人の子どもたちは、これから中学校に上がるのですが、地区の名前がどうこうとかの話でなく、子どものためにということを考えると、統合はしてもらいたいと思います。しっかり教育環境を整えて、自分の子どもに満足のいく教育が受けられる体制をとってもらいたいというのが一番です。</p> <p>やはり、先生が足りない、教える人が専門の人じゃないということになると、他の学校で専門の教育を受けた子どもと比べて、どう考えても、ちゃんと教えてもらっている子どもの方が伸びたり、色々な経験をしたりする方がよいと思います。</p> <p>ただ、他の地区の方々の話であるとかを聞いていると、通学距離の問題であったり、色々な問題があったりすると思います。今だと立田中学校の生徒が佐屋中学校に来るという単純なものですが、もう少し学区を変えたりすると、反対意見の方も納得するのかなと思います。</p> <p>皆さんの意見を聞いて、すべて通ることは、なかなかないと思います。ある程度意見はあると思いますが、愛西市としてももう少し強い立場で望んでもよいのではないかと思います。この会議に参加していて、地区の地元愛が強すぎて、子どもたちのための話をしているのに、いつの間にか地区の中学校がなくなってしまう、という話があったりしたので。私としては、そういったことではなくて、子どものためにどうするかを話し合っしてほしいと思って聞いていました。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。原点は、子どもたちの教育環境をいかにしていくかで会議がスタートしましたので、これだけは、基本的なスタンスで持っていたいなと思います。では、次の委員の方、ご意見をいただきたいと思います。</p>
(委員)	<p>全国的に子どもが減少している中で、統合が発生するとき、学校へ通学するときはどうするのかというのは、難しい問題だと思います。</p> <p>私としては、統合することに賛成です。なぜかというと、たくさんの人と会えるということは、自分にとって大きな財産だと思います。逆に多すぎていじめが出てくるとは思いますが、アンケートにありますとおり、人数が少ないといじめがあった場合に、ずっと続いてしまう。クラス替えがないとそういう場合があると思います。多くてもいじめは、起きると思いますので、絶対に賛成とか反対とか言い難いです。でも、先程言った、多くの人と会えるということは、財産だと思います。</p> <p>あとの通学等の問題については、その時に考えなければならないので</p>

	<p>すが、まずは統合することに関して考えなければいけません。</p> <p>親御さんの意見も色々出てくると思いますが、極端に悪い言い方をすると、統合に反対される方は、親のエゴだと思います。統合後も少し遠くまで歩いたり、自転車で通うこともよいと思いますので、統合はよいと思います。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。では、次の委員の方、ご意見をいただきたいと思ひます。</p>
(委員)	<p>私は、本部田町に住んでおり、中学校も本部田町から通っておりました。今まで、佐屋地区では一番遠い地区だと感じておりました。地図を見せていただくと立田の北部の方が6kmぐらいの円周の中に入りますが、非常に遠くなると思ひます。一番は通学の問題だと思います。周りが行けば、私も行くという形になるのですが、あまり通学時間が長いと、やっぱり体力ない人もみえると思ひます。ある程度学区の見直しや個人が自由に選択できるようにすれば、納得していただけると思ひます。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。この話は、小学校にも通じると思ひます。</p>
(委員)	<p>本部田町の茨塚の方も永和地区の学校へ通っていると思ひます。柔軟に対応する必要があると思ひます。</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。では、次の委員の方、ご意見をいただきたいと思ひます。</p>
(委員)	<p>委員の皆さんの意見を聞いて、受け入れやすい学校作りということを押進めていかなければならないと感じました。例えば、立田南部小学校だと佐屋西小学校が一番近いので、もっと立田南部小学校の子どもたちと佐屋西小学校とが交流が持てると、小学校の頃から佐屋西小学校には、こんな子がいる、立田南部小学校には、こんな子がいるとわかった上で、中学校に進学するとよいのではないかと思ひます。</p> <p>また、私たちの立場からすると、子どもたちの交通安全については、とても気にするところであります。子どもたちが安全に通ってきてくれるかを考えています。6kmについては、心配に思うところです。</p> <p>もう一つが、私が勤めていた学校で、岡崎の額田町というところでは、海部郡ぐらいの広さで中学校が1校しかありませんでした。ですので、半分が自宅から通ひ、その他の子どもたちは、学校に寮があり、中学校3</p>

	<p>年間寮生活していました。メリット・デメリットある中で、やはり、小さな学校で、少人数で生活するよりも大人数で生活し、色々な子たちと関わって生活することで、色々な人たちがいて、コミュニケーションがとれることが大切だなとそのときも感じていました。さらに山奥の小学校にも勤めましたが、全校生徒 46 人というところにもいました。担任も持っていましたが、人間関係の固定化というのは、ほんとに感じました。閉校になったのですが、そのときの保護者や地元の方は、もう仕方がないと言っていました。子どもたちが新しい学校に行って、色々な子たちと仲良くできるのであればよいと言っていました。残った学校施設は、地域の盆踊りの会場やコミュニティの活性化の場で役立っています。</p> <p>そのような地域の人たちとうまくこの先のことを考えながらいければよいと思います。</p>
(会長)	<p>貴重な経験をお話いただき、ありがとうございます。</p> <p>今のお話の中で、追加でご意見等ありますでしょうか。</p>
(委員)	<p>皆さん統合については、賛成だと思います。</p>
(会長)	<p>統合は、やむを得ないだろうと感じておりますが、具体的に進めていくなかで、色々なことを検討していかなければならないということだと思います。</p> <p>愛西市として、この先どういう市にしていくのかだと思います。このまま守っていくのか、今の状態をなるべく長く続けていきたいのか、という市民の意識を大切にしていかなければなりません。愛西市は、決してへき地ばかりの市ではありません。地理的には、まだ発展させられる要素を残した地区だと思います。</p> <p>この統合問題を機会にして、市民の方々が愛西市をどういう方向に変えていかなければならないのか意識していただけたらありがたいと思います。このまま、放っておいたら、資料にあるとおり、各地区危険があると思います。市役所の手立てを支えるのは、市民の意識だと思いますので、その辺を考えていただければと思っています。</p> <p>では、中学校のことについては、お伺いできたと思いますが、(2)小学校について、意見をいただきたいと思います。小学校の通学区域の検討が大事でないかという意見もありました。具体的にこんな案はどうかという意見もいただければと思います。委員の皆様、ご意見等ありますでしょうか。</p>

<p>(委員)</p>	<p>本部田町ですと、一部道願というところがあるのですが、道願は永和小学校に通っていると思います。道願より南になると、市江小学校に行っていると思います。そういった一部の場所がどうなるのかと思います。あちこちに家が建ってきていますし、道一本隔てて弥富市という場所もあります。そこに子どもたちがいなければよいですが、いた場合、どうなっていくのかと思います。</p>
<p>(会長)</p>	<p>各地区で見ていただいて、他にご意見等ありますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>小学校について、佐屋小学校から佐屋西小学校へ分離校を作ったときに、多くの問題が協議されました。須依町を名鉄の線路の西側と東側で学区をわけた経緯もあります。柚木町は、線路から西側だけでも佐屋小学校に行っています。その当時は大字でしたが、大字が二つの学区にわかれた経緯もあります。</p>
<p>(会長)</p>	<p>それによって、何か問題が起きたことはありますでしょうか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>地域の理解を基に今日まで来ていると思います。佐屋地区では、そういった経緯がありました。</p>
<p>(委員)</p>	<p>私の家の道一本隔てて、佐屋小学校と佐屋西小学校とわかれています。</p>
<p>(委員)</p>	<p>市江小学校区も道一本隔てて、佐屋西小学校とわかれているところで、消防署近くになりますが、昔は、学校の選択ができました。佐屋西小学校へ行ってもよいし、市江小学校へ行ってもよいということでした。</p> <p>今年 1 年生で入学する子どもでお父さんが市江小学校で、自分も市江小学校だと思っていたら、佐屋西小学校でないといけないということでした。親御さんが市江小学校ではだめかお願いしたが、出来なかったそうで、佐屋西小学校に通っています。佐屋西小学校の方が近く、市江小学校の方が遠いのですが、道路の北と南で仲良しの子どもがいるので、親御さんも市江小学校へ入学するものだと思っていたら、佐屋西小学校と言われ、泣く泣く佐屋西小学校へ通うことになったのですが、もうすぐ 1 年生の後半になり、本人は、割りとケロッとしていて、親の方が少し引きずっている感じです。1 年生ですので、新しいお友達が出来て楽しんでます。お父さんの小学校と子どもの小学校が違うというケースも出てきているので、なぜそんなに厳しいのかと親御さんは思っています。今後、そのようなケースが起こるのであれば、境の地区は自由選択でき</p>

<p>(会長)</p>	<p>立田地区の方々については、大きな問題ですので、立田地区の方の意見を聞いて慎重に進めていきたいと思ひます。</p> <p>ありがとうございます。立田八開地区の小学校については、速やかに定期的に検討を開始しなければいけないと提案されています。</p> <p>佐屋や佐織地区は、児童数の推移を見て、全学年が1学級となると見込まれたときには、検討を開始しなければいけないとありますので、いずれは、検討しなければなりません。このことについて、ご意見をいただけますでしょうか。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>一つ補足として、学校の規模は、クラス数で決められてしまひますが、私共がさらに心配しているのが、1クラスの人数です。これが少ないと、体育でドッチボールが出来ないとか、男女差に偏りが生じやすい等の問題があります。もちろん1クラスでも1年生から6年生が30人以上並ぶ場合は、喫緊の課題ではないと思ひます。喫緊の課題は、10人前後になると、問題であり、皆さんのお知恵をお借りしなければなりません。1クラスが喫緊の課題ではないというのは言い過ぎましたが、中身によって考えていかなければならないと思ひます。しかし、2クラス以上あることが望ましいというのは、変わりませんが、着手の順番として考えていかなければなりません。</p>
<p>(会長)</p>	<p>小学校については、さらに協議会が設けられると思ひますが、現段階では、この協議会案でお願いしたいと思ひます。</p> <p>(3) その他について事務局よりご説明等ありますでしょうか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>佐屋地区検討協議会としては、今日が最後だと思ひますが、委員の皆様からいただいたご意見を取りまとめさせていただき、教育委員会へ報告、提出させていただきます。会長と副会長に見ていただき、承認をいただいでからと思ひております。</p> <p>また、4地区で行っておりますので、すべて取りまとめた上で地区での説明会を実施していきたいと思ひております。地区の説明会は、来年の3月までに4地区で終えたいと思ひておりますので、皆様の積極的なご参画をお願いしたいと思ひます。</p>
<p>(委員)</p>	<p>4地区のものが出来、そのあとに地区の説明があると思ひますが、全地区合同で行うのでしょうか。</p>

(事務局)	各地区ごとに行います。
(委員)	日程は、決まっていますか。
(事務局)	日程も決まっておりません。4地区の意見がまとまったところで日程を決めさせていただきたいと思います。
(委員)	市民の方が参加されるのですか。
(事務局)	その地区の住民や保護者の方に参加していただきます。
(委員)	そこでは、学区割の話やなぜ統合するのかの話を踏まえて説明されますか。
(事務局)	基本的には、協議会案について説明することになると思います。
(委員)	ここにいるメンバーと地域の方でということでしょうか。
(事務局)	説明等は、教育委員会事務局が行います。委員の皆様には、説明はしないのですが、事務局側としてフォローいただければと思います。
(会長)	来年3月までに各地区で行われるということですので、積極的なご参加をお願いいたします。
(委員)	立田と八開は、統合するというところで話は進んでいますか。
(事務局)	協議会案について説明し、協議をしていただいております。
(教育長)	立田と八開が一緒になっても、過小規模校になるので、検証委員会を開催し、中学校を優先に課題を解決することになりました。その後、検討協議会で、協議会案で東西の中学校を統合する案でご説明をしております。
(委員)	私たちが提案した協議会案の統合の形は、基本的には崩れないというスタンスで協議していただいているのでしょうか。
(教育長)	協議会案ですので、この案を凌駕するような案が提案されれば、耳を

	<p>傾けなければなりません。しかし、協議会案は、学識経験者や各地区の有識者等で考えていただいておりますので、その協議会案がベターだろうと思っており、それを凌駕する案は、現状において難しいだろうと思っております。</p>
(委員)	<p>今のところ、4地区とも協議会案で統合することで進んでいるということですね。</p>
(教育長)	<p>そうなります。</p>
(会長)	<p>その他、ご質問等ありますでしょうか。</p>
(事務局)	<p>議事録について、前回の会議の議事録ですが、皆様に送付させていただき、期限を決めて、修正等のご意見をいただければと思います。本日の会議についても同様でお願いいたします。</p> <p>また、八開地区で意識調査のご意見をいただいておりますが、佐屋地区においても同様な意識調査は必要でしょうか。</p>
(委員)	<p>八開地区だけで行うのでしょうか。全体として調査するのでしょうか。全体で行うのであれば、佐屋地区の意見は必要ないと思います。</p>
(事務局)	<p>八開地区の協議会として意見をいただいておりますので、佐屋地区の協議会においても意識調査をする場合、どういった内容の調査をしたいかの意見や意識調査をする必要がないということであれば、佐屋地区としては、意識調査する必要がないとの意見を八開地区に報告させていただきます。</p>
(会長)	<p>八開地区から意識調査を実施したいとのことですが、皆様ご意見等ありますでしょうか。</p>
(委員)	<p>意識調査をしたいというのは、統合したくないという意見があるから実施したいということでしょうか。</p>
(事務局)	<p>住民の方がどのように思っていて、統合するとどういった課題があるのかというのを、多くの意見を出してもらい課題に対して検討していきたいとの認識でおります。</p>

(委員)	今までやってきたことと一緒にではないですか。
(会長)	今までの会議でやってきたつもりなのですが、委員さんだけでなく、広く意見を取りたいという意味ですか。
(事務局)	<p>八開地区ですと、八開中学校がなくなる協議会案が出ていますが、協議会案に賛成するにしても、委員の方の自分だけの考えでよいものか自信が持てないとのことです。</p> <p>色々な方たちの意見を聞いて、どういった課題があるのかを検討した上で検討協議していき、一つの方向が出せたらよいということで事務局としては、受け取っております。</p>
(委員)	反対意見が多いとなったら、統合そのものがなくなるということですか。
(事務局)	統合する場合には、こういった課題があり、統合しないことよりも重大な問題となる場合は、そのような結論が出るかもしれません。
(委員)	そのような結論が出た場合は、佐屋と立田だけでも統合するということですか。
(事務局)	立田地区からもまだ具体的ではありませんが、アンケートを行いたいとの意見が出ております。
(委員)	八開地区からの流れでそうなったのですか。
(事務局)	意見としては、立田地区の方が先でした。ただ、立田地区は、どのようなアンケートにするか、本当に実施するのか等が決まっております。
(会長)	<p>佐屋地区の会議の流れでいくと、市民全体の意識が高くないという意見もありましたし、これだけの資料を見て、わかっただけからアンケートに回答していただかなければならないと思います。今までの資料や内容を理解してもらわないといけないと思います。感情だけでアンケートを取るとするのは、非常に危険だと思います。それだけの資料を提示できるか考える必要があると思います。</p> <p>委員の皆様ご意見等ありますでしょうか。</p>

<p>(委員)</p>	<p>立田、八開に関しては、この統合案にものすごくアレルギーを起こしていると思います。</p> <p>なので、アンケートを取る前に、本当に丁寧に経緯を説明する必要があると思います。一度、小中一貫校の話が出てしまいましたので、マイナスからのスタートとなります。フラットに戻すためには、誠心誠意を込めた立田、八開地区への説明をする必要があると思います。佐屋地区や佐織地区と同じ流れでは、うまくいかないと思います。</p> <p>今のままの流れでは、うまくいかないと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>我々としては、フラットにするために、前回の会議があったと思っているのですが。</p>
<p>(会長)</p>	<p>会全体としてそうだと思います。しかし、住民レベルでいくと、まだご意見が色々あるということだと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>今、各地区の委員がフラットにするための作業をしていただいている最中だと思っていたのですが、そうではないようです。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>委員の中には、学校で集まったときに、今こういった検討している最中であることを広めていただいております。その中で多くの意見をいただいているそうです。自分の中では、処理できないくらい多くの意見があるので、意識調査に繋がっているのではないかと思います。</p>
<p>(委員)</p>	<p>立田、八開の方を納得させるのに最大のポイントは、社会が変わっている、学校が変わっている、だから小規模では困る。誰が困るのか、子どもたちが困る。それを前面に押し出して、説明するのが一番だと自分は思います。</p>
<p>(教育長)</p>	<p>検証委員会のおきにも、統合に対してのプロセスを逐一お知らせするようにとの意見をいただいております。全戸配布でお知らせし、ホームページを見てくださいというようなことを伝えてまいりました。また、必要に応じて実施していきたいと考えております。</p> <p>我々としても、前回よりも丁寧にやらなければならないという認識ではあります。興味関心の高い方は、しっかり見ていただいていると思いますが、新聞に載ったりすると、唐突感があります。その辺については、ご理解をいただくしかないと思っております。立田、八開地区については、丁寧な説明をということで、地区検討協議会の回数をさらに開催し</p>

	<p>なければならぬと思っております。</p> <p>アンケートについては、皆様の雰囲気からどうしてもやらなければというのになさそうですが、立田や八開は、それなりのアンケートが必要だとの意見がありました。</p> <p>委員がおっしゃってみえましたが、愛西市全体のことを考えなければいけないが、実際に地区というのはあって、多数決で決まってしまうと受け止められるのは、本意ではありませんので、そういった話があったということを進めていきたいと思っております。</p>
(会長)	<p>アンケートについては、他地区の様子を見ながら、アンケートの必要性が佐屋地区でも高まってきたら、検討するというところでよろしいでしょうか。</p>
(委員)	<p>《全委員異議なし》</p>
(教育長)	<p>もう一つだけ、冒頭に校名につきまして、佐屋地区の思いとして、議事録に載せていただいてもよろしいでしょうか。</p>
(会長)	<p>今のところ、地区にこだわらず、新しい学校という雰囲気が出るようにとのことだったと思っております。そのやり方については、今後委員会を設けて検討してほしいとのことでしたが、委員の皆様いかがでしょうか。</p>
(委員)	<p>《全委員異議なし》</p>
(会長)	<p>ありがとうございます。そのようにお願いいたします。</p> <p>貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。本日で終了となりますが、今後、ご意見を伺う場合があると思っておりますので、よろしくお願いいたします。</p> <p>これをもちまして、第3回愛西市立小中学校適正規模等並びに老朽化対策地区検討協議会【佐屋地区】を終わります。</p> <p>4. 閉会</p>